

# 令和4年度(2022年度)とよなか地域創生塾活動報告

## 1. 「とよなか地域創生塾」とは

地域課題の解決を実践する人材育成を目的とする、学習と実践のプログラムを提供する学びの場です。修了した人が地域の魅力づくりや課題解決に取り組むことで、地域の未来を創造していくことをめざします。

## 2. 開設準備・開校から現在まで

「とよなか地域創生塾」は、平成27年度に「(仮

称)とよなか大学院」として創設の検討を始め、平成28年度には開設準備を行い、平成29年2月開催のプレ事業の際に名称を「とよなか地域創生塾」に改めました(開設に至る経緯は『TOYONAKAビジョン22Vol.20』に掲載)。

令和元年度に事業の振返りを行い、令和2年度(第4期)の開校準備業務について「提案公募型委託制度」により受託事業者を公募し、現在の受託事業者(有限会社協働研究所)と契約しました。

### ○ 申込者数

平成29年度 (第1期)	平成30年度 (第2期)	令和元年度 (第3期)	令和2年度 (第4期)	令和3年度 (第5期)	令和4年度 (第6期)
25人	23人	20人	13人	15人	19人
定員20人			定員10人		定員20人

## 3. 「とよなか地域創生塾」の特徴

- (1) 活動に必要な知識・技術を学ぶ講座やワークショップ、活動を実施・検証する実習を通して実践に結びつけることを重視したカリキュラムを設定します。
- (2) さまざまな地域団体やNPOなど地域活動の担い手との交流の機会を提供し、ネットワークづくりを支援します。
- (3) 専門スタッフが相談・助言を行い、修了後も引き続き活動の継続・発展を支援します。

## 4. 「とよなか地域創生塾」カリキュラム構成について

過去2年間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開校プレ講座及び募集説明会を中

止しましたが、本年度はいずれも開催し、カリキュラムも予定どおり7月からオリエンテーション1回、個人企画編3回、グループ企画編8回、理論講座2回の計14回を実施しました。

### (1) 個人企画編

令和2年度から新たに導入。個人の企画づくりを通じて、問題を考え抜く力やデータを掘り起こす力、プレゼンテーションなどを養成します。作成した企画は第5回のカリキュラムで発表しました。

### (2) グループ企画編

塾生でグループを結成し、地域の魅力づくりや課題解決に向けた事業計画書を作成しました。グループワークを中心に、企画づくりの情報収集をするため各グループでヒアリングやフィールドワークを行いました。練り上げた企画は、第13回の企画プレゼンテーションの場で発表しました。



ワークの様子  
合意形成を目指して対話



フィールドワーク  
庄内の地域資源を探してまちあるき

### (3) 理論講座

地域活動をする上で必要となる知識の吸収を目的とした理論講座を座学及びワークショップ中心で行いました。過去2年間は新型コロナウイルス感染拡大予防のため非公開としましたが、本年度は公開講座としました。

## 5. 令和4年度概要

### ○プレ講座

「どう作る？コミュニティビジネス・市民活動の企画」(5月21日開催)

講師：中山光子さん(認定NPO法人宝塚NPOセンター理事長)

### ○ 令和4年度カリキュラム

日時	内容
7月2日	オリエンテーション 講師：森本誠一さん(大阪大学大学院理学研究科招へい研究員)
7月16日	地域課題とは何か 講師：後藤良輔さん(豊中市都市経営部秘書課)
7月30日	課題設定 講師：とよなかESDネットワークの皆さん
8月20日	企画書の作り方 講師：協働研究所スタッフ
9月3日	企画書発表会 グループづくり
9月17日	ソーシャル・キャピタルのつくりかた 講師：金谷信子さん(広島市立大学国際学部教授)
10月1日	コミュニケーション、討論、対話 講師：鈴木徑一郎さん(大阪大学産学共創機構特任助教)
10月15日	グループ中間発表

日時	内容
10月29日	地域資源の見つけ方 講師：橋本慶さん(豊中市都市経営部創造改革課)他
11月12日	フィールドワーク(まちあるき) 講師：地域の団体等
11月26日	社会調査(関係機関、団体ヒアリング)
12月17日	企画書作成作業、公開プレゼン準備
1月21日	公開プレゼンテーション
2月11日	修了式・ふりかえり

※講師が無記入の回は、森本誠一さん(大阪大学大学院理学研究科招へい研究員)及びとよなかESDネットワークの皆さんがファシリテーターを担当

\*上記カリキュラムのほか学びを深め、交流の機会を提供するため次のオプション企画を実施しました(任意参加)。

水曜定例会	実施日：8月24日より概ね隔週・水曜日 18:30~20:00(全13回) 話題提供者：市民団体、学識経験者、事業者、塾生等
-------	--

「とよなか地域創生塾」専用ホームページ

： <http://toyonaka-souseijuku.org/>

執筆者：松田泰郎(豊中市都市経営部とよなか都市創造研究所)

